

## 議会報告会報告書

開催日時	平成30年11月20日(水)午後7時00分～午後8時38分	
開催場所	嬉野中学校 会議室(1階)	
出席議員	濱口高志、橘 大介、赤塚かおり、栗谷建一郎、 沖 和哉、坂口秀夫、久松倫生	
	司会進行者	久松倫生
	報告者	赤塚かおり
	記録者	坂口秀夫
参加人数	11名	
主な質疑応答 意見・要望等	別紙のとおり。	

松阪市議会議長 中島 清晴 様

平成30年11月21日

議会報告会実施要綱第8条の規定により提出します。

議会報告会第4班

代表者 濱口高志

## 【第一部 主な質疑・意見】

問 住民協議会の予算増額要望について、住民協議会の活動・仕事が、自治会長等の負担として増えており、自治会長の成り手がますますなくなっている状況がある。まちづくり協議会の活動は意義あることだが、負担となっている地域の声や意見も聞いてほしいが、どうか。

答 自治会連合会と住民協議会の立ち位置や関係性を整理し、協議・調整するよう執行部に指摘している。現在進行中であり、答えが出るまで今しばらくお待ちいただきたい。意見としては深く受け止める。

問 ごみ減量について、プラスチックなどを分別せず、燃えるゴミで出す方も少なくなっている。分別をしたくない方もいるだろうが、分別が必要なのであれば徹底すべきであり、分別方法が解らないのであれば、講習などをすべきではないか。

答 講習等が必要な状況も想定される。貴重なご意見として承る。

問 上水道が民間委託になると聞いたことがあるが、議会で議論しているのか。

答 まったく議論に上がっていない。水道管の耐震化や老朽化に伴う整備を粛々と進めている状況である。引き続き、市で運営していく。

意見 報道によると民間委託をすると料金が上がることが書かれていたので、そのようなことのないよう取り組んでほしい。

問 マイナンバー制度について、普及率が上がってこないとあるが、まずは議員や職員が率先して作っていくことも必要だと考えるが、どうか。

答 意見の分かれるところでもあり、ご意見として承ることにとどめさせていただく。

問 ブロック塀の施工業者に責任は発生しないのか。

答 あくまでも設置費用の一部を補助する制度であり、責任の所在を問うものではないことをご理解いただきたい。

問 保育料の滞納が不公平にならないようにしてほしい。滞納について取れない状況から諦めているとも報道されていたがどうなのか。

答 保育料は所得によって異なっており、払う能力の無い方から徴収出来ないところが現実として生じている。そこを行政としてどのように対応をしていくか、議会としても様々な状況について決算等で審議をしている。滞納に対しては電話催告、分納制約なり催告はしている。どうしてもならないものについては債権回収対策課において対応もしている。払えない状況について生活困窮等もあるので相談窓口もあり対応を行っている。

問 防災について、防災計画の見直しにより、避難所の場所が変わる可能性があるというが、どのような状況か。

答 現状、議会としては防災計画の見直しを進めているという段階のみを聞き及ぶ。

問 避難所について行政の動きが遅く、協議が進んでいない。なぜなのか。

答 逆に、どこをどう進めていけば良いか、執行部に注文したいことやご提案があればお聞きしたい。

意見 まずは、なによりも早く避難所を確定させていただかないと、住民の不安が取り除けないと考える。中川地区は中村川があり、水難被害が生じる。行政に話をしているが答が無い。

問 公民館である中川コミュニティーセンターが老朽化し利用者に不便をかけている。修繕等施設整備に関して、メンテナンスなどの予算確保や修繕について計画性をもってしていないのか。

答 現状を見ていないこともあり、現時点としては行政が現地を見て対応を検討しているのか解らないので、お伝えをさせていただきたい。

問 ゴミ問題に関し、プラスチックゴミによる海洋汚染などが憂慮されている、議会では何か議論したことはあるのか。

答 現状はまだである。今後、議会も注視していかねばならないと思う。

## 第2部用【地域の中の学校づくりについて】

### 【主な質疑応答・意見等】

問 飯南・飯高などの学校では、地域の方々がボランティアで子どもたちへの学習活動に関わっているが、旧市内の各校ではどうか。

答 鎌田中学校のコミュニティスクールなど市街地でも実践されており、他校でも様々な地域との協働が行われている。

問 大江中学校の生徒数が減ってきているが、多気町の勢和中学校との合併はどうか。

答 地域の保護者の方々との協議などを進めていただくことが重要だと思う。

問 子どもの安全について、黄色帽子よりもヘルメットの方が安全性も高いと想定される。議会から統一していくよう働きかけられないのか。

答 安全性はヘルメットだと考えられるが、各小学校 PTA の見解や意向で決定されている状況であり、また、行政から強制できないものでもあり、なかなか難しいところもある。

問 夏休みのプール水泳について、安全性の基準もふくめ、出来るような環境整備を進めていただきたいと考えるがどうか。

答 ご意見として承る。

意見 市長と語る会は満員だった。議会報告会も強制ではないが、各自治会への働きかけ等

もっと人が集まる方法を考えてほしい。

問 中郷地区の廃校の利活用において、屋内体育館があるが、耐震化の問題や雨漏り等の補修の課題もあり、懸念している。避難所にもなっているところであり、今後大きな災害も想定されることから、改めてきちんとした整備・補修をしてほしい。

答 地域の重要な拠点となる施設であり、日々地域の方々が活用していただいている。施設のメンテナンスや状況把握をふくめ、執行部に働きかけていきたい。

問 地域の子どもたちが、地域の大人に挨拶をしない子どもさんが増えてきた気がする。誘拐等の犯罪リスクから、大人との接触を避けてきている部分もあるかもしれないが、『地域で見守る』ことで子どもを守って育てるために、挨拶によるつながりは必要ではないか。

答 個人的には地域や地元の子どもたちとのかかわりの中で、挨拶に関しては必ずするよう伝えている。各校での取り組みや先生方・保護者の方針も含め、今後また協議していきたい。

問 議員を選挙で選ぶ際、候補者の声や議員の考え方を聞いて判断していきたい。テーマや制約を設けずに話を交わすことはできないのか。時事問題やニュースなどについて、議員個々の考え方を聞いてみたいので、そのような場はとれないのか。

答 現状はシステムの難しいと思う。もっともなご意見であり、なんらかの研究をする余地はあろうと考える。現在、広報広聴委員会において、市民の方々のご意見を聴く広聴の仕組みを作っていきたいと考えており、しばらく時間をいただきたい。各種会議への傍聴は可能である。

問 来年 9 月のエアコン導入については非常にありがたいことで期待している。嬉野地区で全室エアコンを導入されている小学校があるが、逆に子どもたちの体調管理も難しくなったとも聞くので、慎重に丁寧に進めてほしい。

また、何十年後かの、メンテナンス時期においては、新たな経費も再度発生するが、手厚く対応してほしい。

答 授業中をさける必要から、春休み、夏休み等に工事をするため、9 月以降の稼働となるが、ご理解いただきたい。

また、導入した以上、十数年後の更新時期は当然来るため、市も議会も慎重に検討してきた経緯がある。一定期間は維持管理も入っており、導入する以上今後ともしっかりと整備し、環境の充実をはかっていく。